



東中浜 小学校

郵便番号

536-0023

所在地

城東区東中浜5丁目4-5

電話番号

(06)6962-0087

FAX

(06)6962-2441

校長名

長島 宏



【概要】 児童数は525人で、学級数は23(うち特別支援学級は5)と中規模の学校です。子どもたちは、地域・PTAの皆様にも支えられて、毎日元気に教育活動に取り組んでいます。

【教育目標等】 「豊かな心を持ち、たくましく生きる子どもを育てる」教育目標のもと、理解し、よく考え、表現する子・広く温かな心を持ち、人のよさが見える子・体や心のしなやかな子になるよう教育活動を行っています。

【沿革等】 1955年6月に大阪市立中浜小学校分校として発足し、1958年4月に大阪市立東中浜小学校の名称になりました。創立55年目の平成25年6月に校舎が建て替えて新しくなりました。

運営に関する計画《令和8年度》

詳しくはこちら▶



令和8年度 大阪市立東中浜小学校 グランドデザイン

《教育目標》 豊かな心を持ち、たくましく生きる子どもを育てる

《めざす子ども像》

「知」・・・理解し、よく考え、表現する子
「徳」・・・広く温かな心を持ち、人のよさが見える子
「体」・・・体や心のしなやかな子

《学校経営の重点》 「子どもが生き生きと活動する学校作りにつとめる」

知

徳

体

★児童が生き生きと学習し、学ぶことに喜びを感じる指導法の研究
★ICT 機器の効果的な活用
★話し合い活動に積極的に取り組み、「主体的で対話的な深い学び」の実現
★基礎・基本の確実な定着
★個に応じた最適な学び
★読書活動、外国語活動の推進
★家庭自主学習の習慣の育成

★児童の良さや頑張りを認め、自己肯定感を育む
学級経営・学校経営
★いじめを許さない仲間作り
★授業規律の徹底、ルール・時間を守るなど、規範意識の醸成
★主体的に取り組む児童会活動や縦割り活動など、一人一人が活躍できる場や機会の設定
★人権教育、特別支援教育、教育相談の充実
★社会見学や出前授業などの体験的な活動の推進

★「早寝・早起き・朝ごはん」などの健全な基本的生活習慣の育成
★シナプソロジーの活用など、運動することが好きになる取り組みの推進
★なわとび運動やげんキッズ運動などの取り組みにより、毎日元気に運動する習慣の育成
★食育の推進
★衛生的な生活習慣の育成
★災害時などの危機状態への対応能力の育成

児童の学びに全力で取り組む教職員

常に謙虚に学び、成長を続ける教職員集団
チーム力で対応する教職員集団
働き方改革で、元気いっぱいの教職員集団

児童の学びを支える地域・保護者

学校協議会・地域活動協議会・保護者
・PTA 活動・見守り隊・読書ボランティア
・ゲストティーチャー等との連携、協力

全国学力・学習状況調査の結果から明らかになった現状

【令和7年度調査結果の概要】

本校平均正答率

国語	算数	理科
70%	63%	60%

【これまでの取組の成果と今後取り組むべき課題】

「自分と違う意見について考えるのは楽しいと思いますか」や「あなたは自分がインターネットを使って情報を収集することができるといいますか」において肯定的な回答が全国平均を上回っており、これまでの対話型の学習やICTを取り入れた学習の成果と考えています。

一方で、「自分には良いところがあると思いますか」や「将来の夢や目標を持っていますか」などについては肯定的な回答が全国平均をやや下回りました。今後も児童の学力や発達段階に応じた授業や取り組みを積極的に行い、意識の向上を目指します。

全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果から明らかになった現状

【令和7年度調査結果の概要】

種目別平均値

	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
男子	14.59	18.50	42.93	31.91	49.00	9.55	154.63	19.02	51.92
女子	14.82	18.00	43.54	31.90	36.00	9.93	138.11	12.18	51.71

【これまでの取組の成果と今後取り組むべき課題】

「げんキッズ週間」を年に2回行い、休み時間に元気いっぱい運動場で遊ぶ児童の育成を図っています。また「なわとび週間」「かけあし週間」に取り組み、基礎体力向上を目指しています。その成果が20mシャトルランの成果につながりました。今後も体育的行事などの充実とともに、体育授業において様々な動きを経験させ、心身ともに健やかな成長を目指します。

学校のアピールポイントなど

“にこにこ班活動”

友だちの輪を広げ、集団活動における楽しさを子どもたちに感じとらせるために、にこにこ班活動(異学年交流)に力を入れています。

にこにこ班は、1年生から6年生まで7～8名程度の縦割りのグループで、全部で72班あります。

にこにこ班活動では、楽しく異学年の交流ができるように、ゲームやクイズなど、さまざまな工夫をした集会を高学年児童を中心として、企画・運営しています。

特に、9月に全校で行うお祭り「わくわくふれあい集会」では、全校児童が主体的に取り組み、学校全体が笑顔であふれる活動となっています。

これらの活動を通して、高学年はリーダーとしての自覚を持つとともに、下級生を思いやる気持ちが育っています。低学年ではお兄さんお姉さんの話を素直に聞いて、班で仲良く楽しく行動することができるようになっていきます。どの学年の児童も、異学年のたくさんのお友達と仲良くなっています。



“あいさつ運動”

地域ぐるみで「元気にあいさつをする子どもを育てる」ことをめざし、校舎の周りには5年生が作成したあいさつの標語ポスターを地域の方が掲示して、子どもたちにあいさつの意識づけをおこなっています。児童会でも学期ごとにあいさつ運動を行い、はじめは、あいさつできなかった子も、次第に友だちや見守り隊の皆さんにもあいさつができるようになってきています。

“地域・保護者の皆さんのお力を借りて”

図書ボランティア「お話ポケット」さんが、図書館開放や読み聞かせをしています。そのおかげで、本に親しみ、読書好きの児童が増えています。

また、学校周辺は東側のバス通りを中心に各道路の交通量も多く、登下校の際には地域・PTAの方が見守り隊として積極的に児童の見守りを行っています。



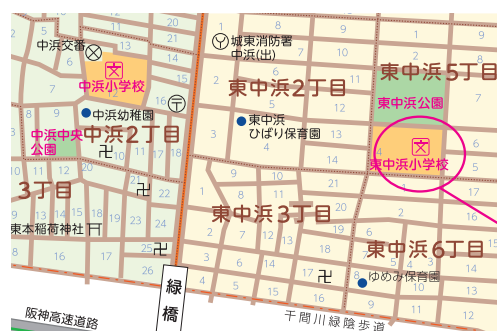
そのほかにも、地域の方をゲストティーチャーとしてお迎えして、低学年ではおもちゃまつり、中学年では車いす体験や自然学習、高学年はお茶会など、様々な体験活動を行っています。

PTA活動では、ふれあいフェスティバルなど、親子で楽しむことができるイベントや行事を企画し、実施しています。

子どもたちの健全な育成をめざして、たくさんの地域・保護者の力をお借りして、児童の教育活動を進めています。

学校案内図

(18ページもあわせてご覧ください)



東中浜小学校